

「世界津波の日高校生サミット」報告②～スタディツアー後編～

文責 中村(美)

本校の2年生3名が参加している、新潟県「世界津波の日高校生サミット」

スタディツアー2日目(10/18)の様子をお送りします。



朝は中越地震で大きな被害を受けた山古志を訪れました。美しい棚田に加えて、手掘りのトンネルと錦鯉が有名な地域です。写真では説明を受けた後、実際にトンネルに入っています。



美味しいごはんで心身を充電！
日本海の味が揃う「ピア万代」で
海鮮ランチでした

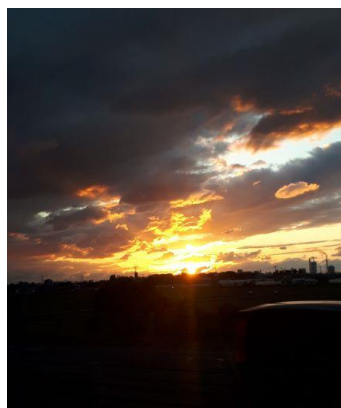


続いて、親松排水機場の見学です。
長らく水害に悩まされてきた歴史を持つ亀田郷地区
の排水を担っています。

午後は新潟東港で防災訓練。
参加した 127 名を代表し、本校生徒が給水の受け取りを宣言する挨拶をしました！



国土交通省のご協力により、油回収船「白山」と巡視艇「ゆきつばき」が実際に接岸しての大掛かりな緊急物資輸送訓練・給水訓練となりました。



お昼に続き海鮮メインの夕ご飯。
ローストビーフまでついていて、みんな満腹です。

帰りのバスから見えた夕日が
きれいでした！
新潟に着いてから雨が続いて
いたので、輝く太陽を見て
気分も晴れやかに。

Raising
awareness of disasters
&
implementing
disaster management measures
~for a better recovery~

Atsugi High School 

スタディツアーはこれで終了。明日のサミットに向けて、夜はホテルでプレゼンの最終練習に励みました。練習の途中、ツアーで仲良くなった他校の生徒達が部屋に来て、互いに発表を披露し合いながらアドバイスしあう一幕も。「プレゼンとは…」と改めて考える良い機会になりました。明日はいよいよサミット開幕です。